

株式会社ダイドーリミテッド

第88回 定時株主総会

平成23年6月29日

DAÏDOH
FOR HIGHER QUALITY IN LIFE



株式会社ダイドーリミテッド
第88回
定時株主総会

平成23年6月29日

DAÏDOH
FOR HIGHER QUALITY IN LIFE



当連結会計年度の事業環境

日本経済

国内景気と個人消費の先行きは不透明

- 回復の兆し、しかし雇用・所得環境は厳しい状況
- 東日本大震災の影響により経済活動が停滞

繊維・衣料業界

引き続き、厳しい状況

- 百貨店の売上高が前年を上回る月が出てくる
- 震災の影響により、消費マインドの改善に至らず

当連結会計年度の主な取り組み

高品質 + 低コスト

中国

- 経営効率化のための新会社設立
- 生産体制の整備
- 新業態の店舗展開開始

日本

- 不採算店舗の撤退
- チャネル特性に合った販売方法と商品供給
- 分社経営体制の強化と経費の削減

グループ総合力の向上に注力

生産体制の整備

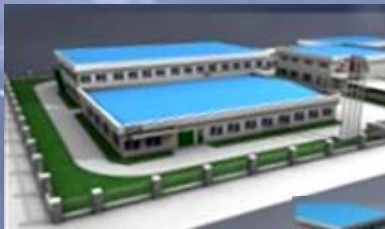
上海の主力縫製ラインを馬鞍山工場へ移設
(→コストの低減と効率化)

南京

上海

馬鞍山

松江



当連結会計年度の主な取り組み

高品質 + 低コスト

中国

- 経営効率化のための新会社設立
- 生産体制の整備
- 新業態の店舗展開開始

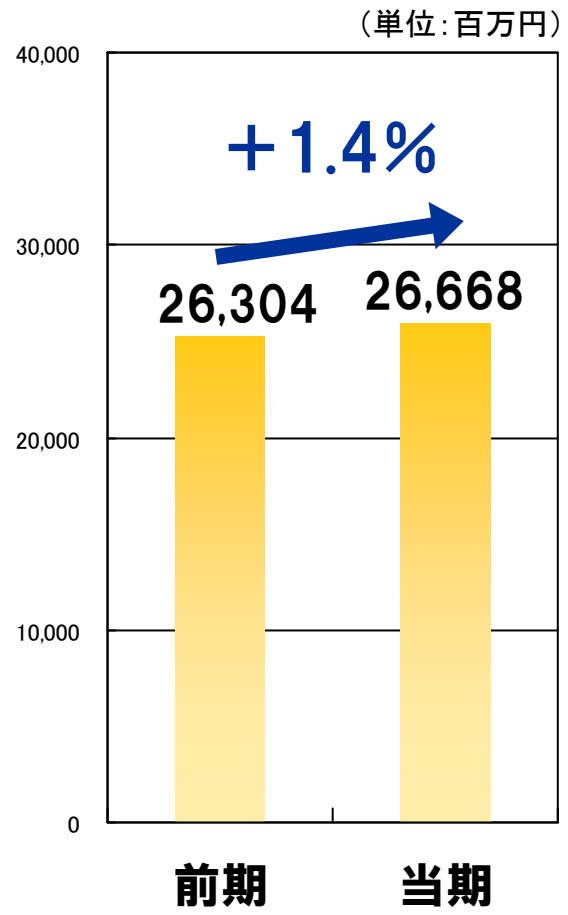
日本

- 不採算店舗の撤退
- チャネル特性に合った販売方法と商品供給
- 分社経営体制の強化と経費の削減

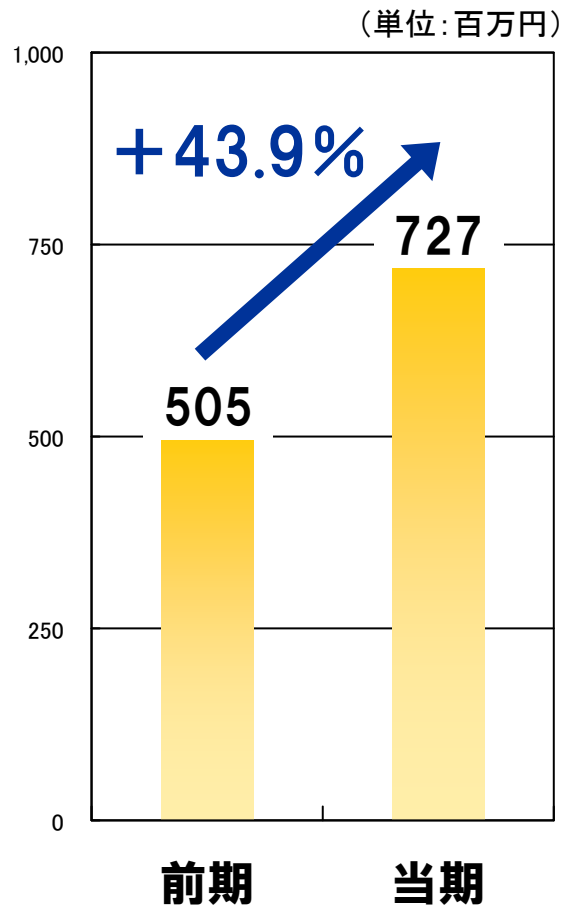
グループ総合力の向上に注力

連結業績

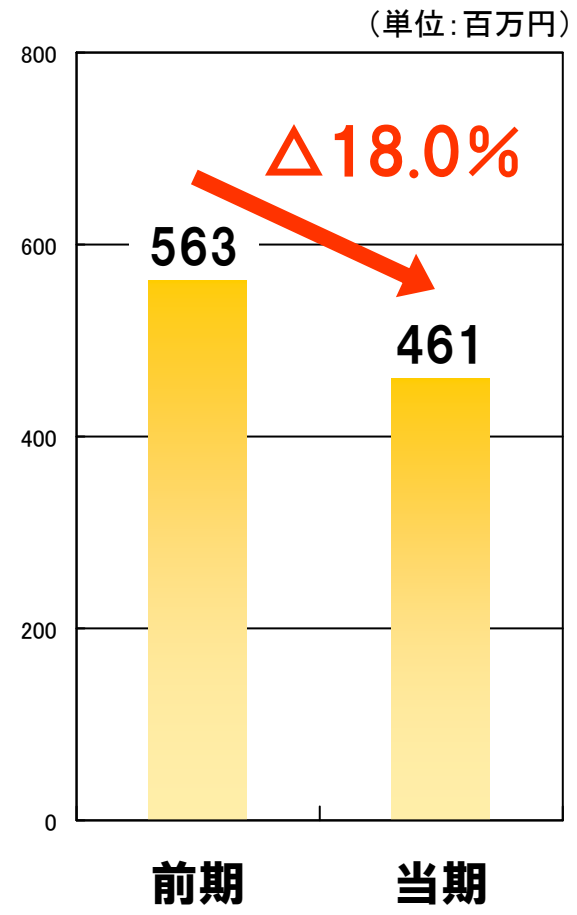
売上高



営業利益



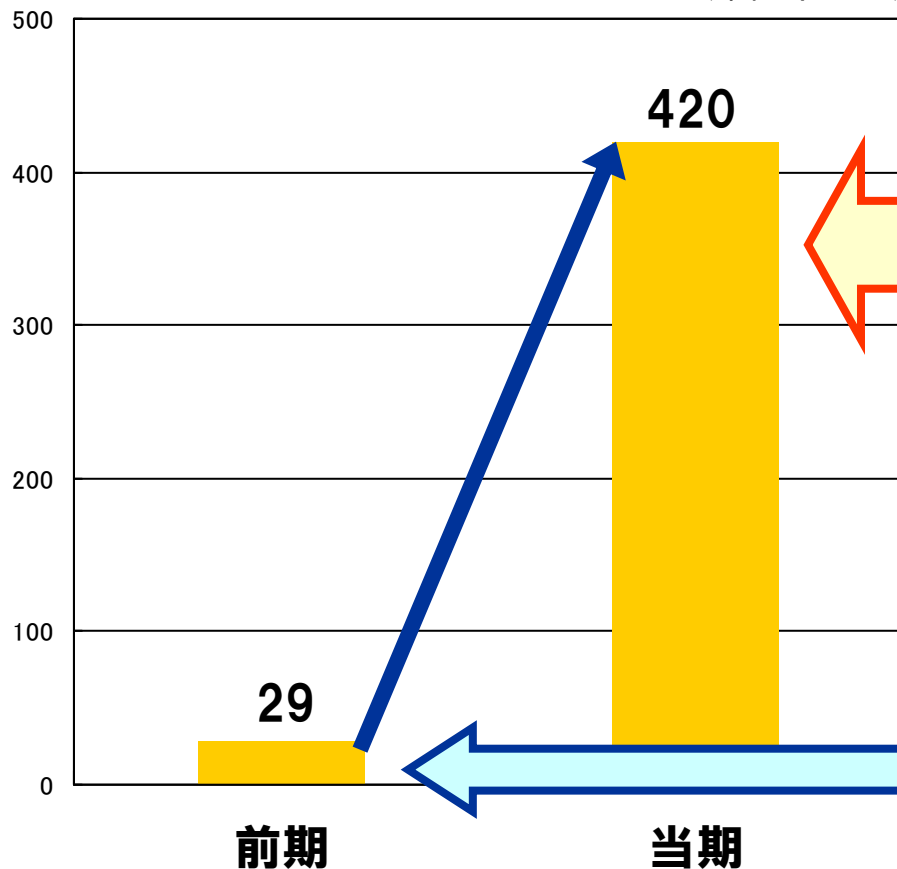
経常利益



連結業績

■ 当期純利益

(単位:百万円)



【当期】

- 特別利益 47百万円
 - 投資有価証券売却益 等
- 特別損失 897百万円
 - 投資有価証券売却損
 - 災害による損失
 - 店舗撤退による固定資産除売却損 等
- 繰延税金資産の計上
1,233百万円

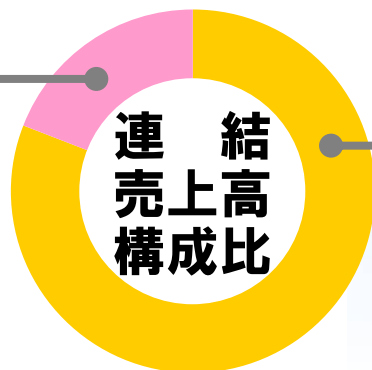
【前期】

- 特別利益 395百万円
- 特別損失 532百万円

各事業の概況（連結）

招集ご通知

→ P4~5



衣料事業

21,736百万円

不動産賃貸事業

5,198百万円



*写真は、ニューヨーカー 2011春夏コレクションより



DAIDOH
FOR BRIGHTER QUALITY OF LIFE

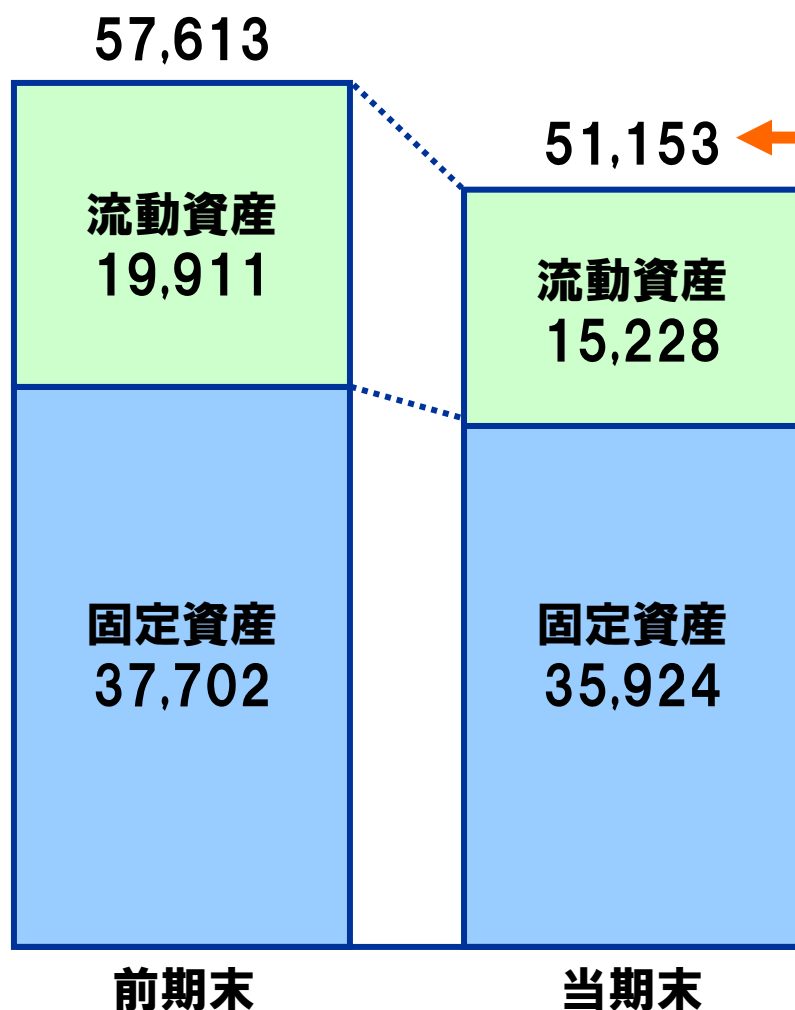
その他の現況

- 直前3事業年度の財産及び損益の状況 …… P6
- 重要な子会社等の状況 …… P7
- 主要な事業内容 …… P10
- 主要な営業所及び工場 …… P10
- 使用人の状況 …… P11
- 主要な借入先の状況 …… P11
- 株式の状況 …… P12
- 新株予約権等の状況 …… P13-14
- 会社役員の状況 …… P15-17
- 会計監査人の状況 …… P18

- 業務の適正を確保するための体制 …… P19-21

連結貸借対照表【資産の部】

(単位:百万円)



総資産

前期末比 $\Delta 6,460$ 百万円

- 受取手形及び売掛金、たな卸資産の増加
- 有価証券の減少

- 有形固定資産:
減価償却による減少
- 投資有価証券:
償還・売却による減少

連結貸借対照表【負債・純資産の部】

(単位:百万円)

	前期末	当期末
負債合計	57,613	51,153
流動負債	16,658	10,524
固定負債	14,670	16,143
純資産	26,284	24,485

負債合計
前期末比 $\Delta 4,662$ 百万円
短期借入金を約60億円圧縮

純資産
前期末比 $\Delta 1,799$ 百万円
自己資本比率: 47.5%
(前期末比 +2.3ポイント)



その他の連結財務諸表

招集ご通知

→ P23~34

連結損益計算書

招集ご通知
P23

連結株主資本等変動計算書

招集ご通知
P24・25

連結注記表

招集ご通知
P26~34

東日本大震災の影響について

【被害の状況】

人的被害

当社グループ従業員の
全員の無事を確認

事業所および店舗

- 一部で、建物の損傷や商品の落下などの被害が発生
- 一部で、営業停止または営業時間の短縮等を実施

【影響】

当期の決算

災害による損失 45百万円を計上

今後の影響

夏場の電力供給不足への対応
など不確定要素が多い

第2四半期までを中心に
経済活動への影響が予想される

ダイドーグループの対処すべき課題

市場環境

依然として不透明な、厳しい状況

ダイドーグループの今後の経営方針

『お客様第一』『品質本位』の基本理念のもと、
製造から販売まで完結できる総合力を活かして

利益体質を構築

ダイドーグループの対処すべき課題

- ① 「業務改革」の実行
- ② 「グローバル企業への進化」をテーマとした活動
- ③ 中国工場群の生産効率のアップと体制の強化
- ④ 不動産賃貸事業の効率化

今回ご紹介するテーマ

①

グループの
再編・強化

②

グローバル企業
への進化

グループの再編・強化

『利益体質を構築』するための基礎として
グループ経営効率向上を目的に
グループの再編・強化

- ① 純粹持株会社体制への移行
- ② 国内子会社の再編成
- ③ 中国におけるグループ経営体制の強化

グループの再編・強化

① 純粋持株会社体制への移行 (2010年4月1日～)

- 当社の不動産賃貸事業を会社分割し、当社は純粋持株会社へ

② 国内子会社の再編成

- 分散していた不動産賃貸事業に係る経営資源を子会社(株)ダイナシティに集中

【純粋持株会社】(株)ダイドーリミテッド	
衣料事業	不動産賃貸事業
国内連結子会社： 2社 海外連結子会社： 8社 持分法適用会社： 1社	国内連結子会社： 1社

グループの再編・強化

③ 中国におけるグループ経営体制の強化

中国事業全体の効率向上、レベルの高度化を図るため、
資金の一括管理・経理業務・人事労務管理・物流・研究開発などの
統一管理を行う新会社を設立

新会社 大都利美特(中国)投資有限公司

【設立】2010年3月31日

【営業開始】2010年7月1日

中国連結子会社9社
の統一管理

製造
4社

販売
3社

その他
2社

グローバル企業への進化

∴
MILLION
CLUB

The Suit Studio
RedTown C7-103

2010年9月より、中国 上海において
スーツを中心としたオーダーメイド専門店
「MILLION CLUB」の店舗展開をスタート

1号店

(Red Town店)



(松江旗艦店)

2号店



グローバル企業への進化

 YUMI KATSURA
Personal order

(株)ユミカツラインターナショナル
YUMI KATSURAブランドと
サブライセンス契約を締結

“YUMI KATSURA Personal Order”の事業をスタート

(2011年2月～)



「**品位と洗練**」を基本イメージに、

- 伝統的なブリティッシュスタイルの“Establish”
- 今日的でスタイリッシュな“Advance”

の2ラインを展開

中国における将来の展開も視野

グローバル企業への進化



2009年よりスタートした 「ニューヨーカー」オンラインストア



登録
会員数 29,000名超

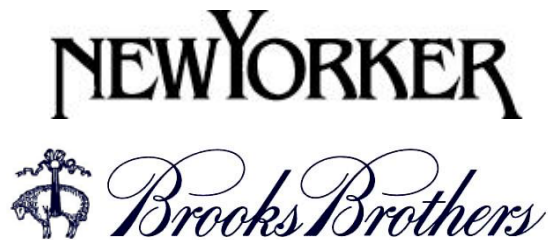
- 取扱いブランド拡大
- 順調な売上伸長
- 既存店舗との連携



ダイドーグループの対処すべき課題

既存のコア事業

(衣料事業)



新たな事業展開

マニファクチャラー部門
からアジア、欧米に展開

- OEM
- オーダーメイドビジネス

得意な領域での付加価値の拡大

現在の市場に適応する企業に進化・変化

ダイドーグループの対処すべき課題

CSR（企業の社会的責任）

コンプライアンス（法令遵守）

コーポレート・ガバナンスの充実

株式会社ダイドーリミテッド

第88回 定時株主総会

平成23年6月29日

DAÏDOH
FOR HIGHER QUALITY IN LIFE

